

「シェーナウの想い」上映会 & 講演会アンケート集計結果

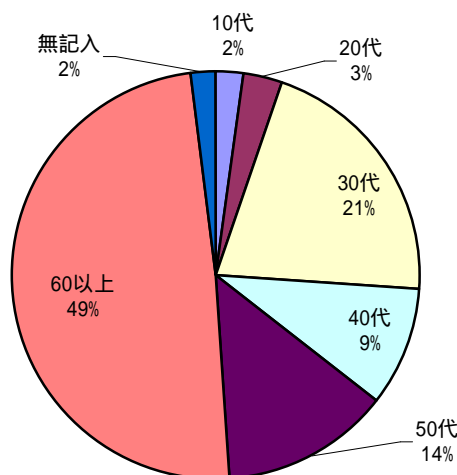
回答数96名/250名

回答率38%

1 参加者年代

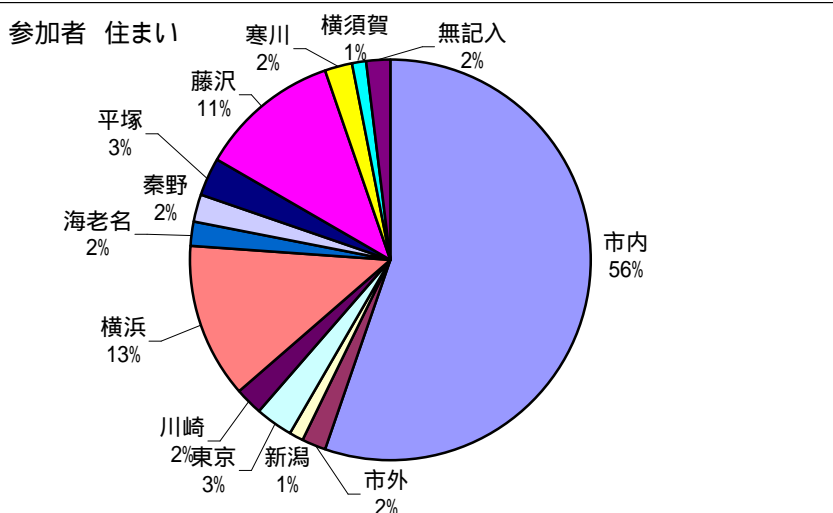
10代	2
20代	3
30代	20
40代	9
50代	13
60以上	47
無記入	2
<b>合計</b>	<b>96</b>

参加者 年代



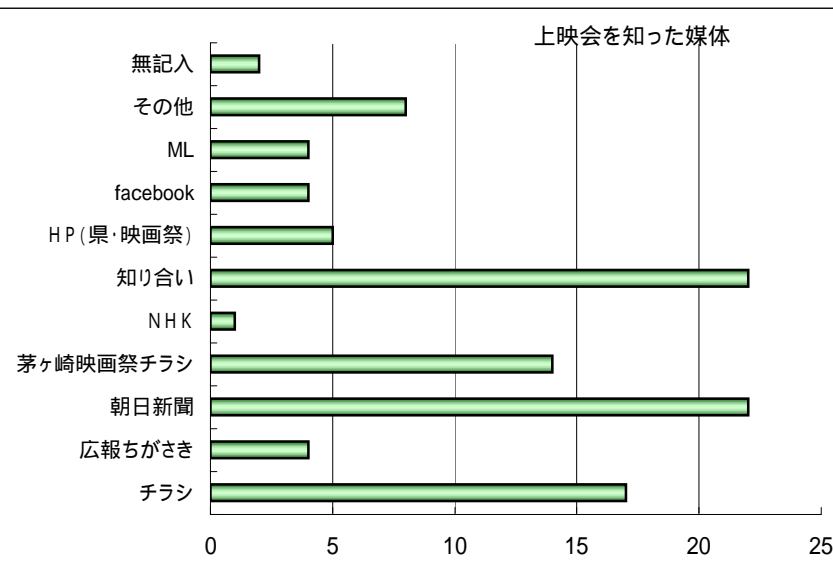
2 参加者住まい

市内	53
市外	2
新潟	1
東京	3
川崎	2
横浜	12
海老名	2
秦野	2
平塚	3
藤沢	11
寒川	2
横須賀	1
無記入	2
<b>合計</b>	<b>96</b>



3 上映会を知った媒体

チラシ	17
広報ちがさき	4
朝日新聞	22
茅ヶ崎映画祭チラシ	14
NHK	1
知り合い	22
HP(県・映画祭)	5
facebook	4
ML	4
その他	8
無記入	2
<b>合計(複数回答)</b>	<b>103</b>



4 この映画について

とてもよかった	75
よかった	16
その他	0
無記入	5
<b>合計</b>	<b>96</b>

5 講演会について

とてもよかった	35
よかった	22
その他	3 (不参加)
無記入	36
<b>合計</b>	<b>96</b>

#### 4 この映画について

- 1 とても参考になりました。私たちも動いていきましょう。 (先頭数字は回答書番号)
- 2 自然エネルギーをもっと増やすべきであると思いました。エコ生活を楽しもうと思います。
- 3 住民運動は日本の中では難しいかもしれませんが、仲間を増やしたいですね。  
脱原発のために新潟の巻原発の反対運動の時も大変でしたが、頑張りました。
- 4 ドイツ人に出来て日本人に出来ないことはない。「イエローケーキ」「第4の革命」  
「キングコング」「美味しいコーヒーの真実」「プリピャチ」などの上映もしてください。
- 5 シーナウの市民の力強さに感銘しました。
- 6 困難に打ち勝つ力、住民グループの一致団結力はとても素晴らしいものでした。未来の子ども達のために・・・と思う母親たちの思いは強いものがあり、感動しました。
- 7 とても勇気付けられる映画でした。多くの人に見せてほしいです。
- 8 1000人といえば、私の小さな自治体一つ分の人口です。力を合わせれば出来ないはずはないと確信した
- 9 少ない人たちでも、思いが強ければ大きな力になることに感動しました。
- 11 今こそこの映画が必要と思います。原発に対する市民からの答えがこの映画にあります。
- 12 3.11の大震災より原発問題は大きく生活の中にありました。もっと日本人は原発の問題に関心を持ってもらいたい。
- 14 子どもを持つ母親として、何としても原発を無くしていきたいと思っていました。エコ電力会社が地域で増えていくといいなと思います。
- 15 将来の世代への責任として原発の無い社会にしていくため、勇気と希望がわいてきました。  
この思いを持ち続けてアクションにつなげたいです。
- 16 良かったです。RENさんやさよなら原発ちがさきの活動をみちしるべに、若い世代の母さんたちが力を合わせよう。引き続きがんばります。
- 17 脱原発への長い道のり、市民のたゆまぬ活動力を、今、日本に重ねて見ていました。簡単にはいかないけれど、小さくとも一つずつ行動していくことの大切さを学びました。
- 18 日本も変わらなければいけない時。まずは、茅ヶ崎、いや自宅から。
- 20 住民運動は中途半端じゃ駄目だということです。全力を尽くすことです。
- 21 すばらしい！！住民は良くやった。なかなか出来ることではないだろうが、やればみんなで知恵を集めれば出来る、実際の記録である。「日本でも出来ないことはありませんよ！」と、私がスウェーデンに行った時に言われましたが、ほんとうにそうです。やらねばなりません。やりましょう。
- 22 小さな町の住民パワーが全国民を巻き込んで、電力網を買い取ることに成功したことは、驚きであった。  
日本では、反原発が進んでいないが、何か行動に移すよう個人として協力していきたい。
- 24 女性・母親の力のすばらしさを実感した。数多くやってほしい。げんき基金活用の上映がいいと思う。
- 28 非常に苦勞して住民の手で、住民のための電力会社を実現したことにとっても感動しました。  
茅ヶ崎でもできるといいなと思った。
- 29 人口2500人のシェーナウで実現できたことに驚きました。日本でもできるといいと思いました。
- 30 多くの人が見て考えられるよう、観賞の機会を増やしてほしい。
- 31 15年前にドイツに5年間住んでいたの、ドイツ人の環境に対する思いが強いことは知っていましたが、  
脱原発に対しての強さはさすがです。見習いたい。
- 32 脱原発の実現を達成しているドイツの人々の取り組みから学び、私たちもそれに続くことが出来ればと思う
- 36 脱原発に関心はあるが、自分にどんなことが出来るかあまり考えたことが無かったので、シェーナウの人々の住民活動を知って、専門性のない人でも行動を起こせうものだと実感した。自分の出来ることを探したい
- 37 茅ヶ崎市民、そして少しでも多くの人たちが脱原発に立ち上がればいいですね。ドイツ人はすばらしい。
- 38 日本では、何故このような運動が起きないのか、大反省が必要です。  
RENの活動をもっと声を大きくしてください。EWSのようにまずは日本の救世主となってもらいたい。
- 39 心で思っても実行するのは大変です。その実行の過程をわかりやすく映画にしたのは、今の日本にとってとても参考になると思います。良い映画でした。
- 40 余談、私の実家はいわき市三和町です。とても心配です。
- 41 住民が本気になれば、すごい力になる。
- 43 市民活動が何事も源泉となる。

- 44 同じ敗戦国でありながら、日本とドイツの差について考えさせられた。日本の一地方都市がシェーナウのような電力会社を立ち上げようと思ったら、どれだけの障害を乗り越えなければならないのかと思いました。安易に大飯原発を再稼働させ、日本はどこへ向かおうとしているのでしょうか。
- 45 とても感動しました。以前から原発に反対し、2年半前にソーラーパネルも付けました。皆の運動の原動力が、どこにあるのか。日本で関心が少ないのはなぜでしょうか？
- 46 シーナウで出来たことが日本でできるか？ どうしたらできるか？ 信じる人たちが力を合わせるしかない。
- 47 お母さんへのメッセージで泣いている人がいて、こちらも泣きそうでした。
- 49 脱原発のために、みんなが手をつながなければ・・・と思いました。
- 50 長いものに巻かれてはいけなとおもいました。小さなことからやって大きくしていくことも必要と思いました
- 51 子ども達や未来に向けて、原発でのエネルギーを止めたい思いで様々な困難に立ち向かっていく姿勢に感銘を受けました。小さな共同体が世界の常識や地球の未来を変えていくことが出来たことに力をもらった
- 52 草の根運動の大切さと難しさが分かりました。エネルギーの地産地消と脱原発運動に、少しでも協力して行きたい。
- 53 こういった全世界・全人類規模の偉業は日本のマスコミは報じないものですね。尤も大マスコミにとって電力会社は大スポンサーですからね。こうした事例はもっと広く知らしめてもらいたいと切望します。現政府は孫子の時代をどう捉えているのか？ 長期的 人類規模視野に立つ人を選ばねばなりません。
- 55 感動しました。
- 56 何かを目標にして取り組むことの大変さや難しさを改めて感じました。それでも無理と言われることへの挑戦が最も大切であると思いました。
- 57 地球全体の未来は、私たち一人一人の危機意識にかかっている。日本でも活動が必要。
- 58 とても勇気をもらいました。もっと大勢の人に見てもらいたい。特に政治家たち。
- 60 すごい！！でも戦うのは大変。10年。中心になった人がすごく立派に見えた。
- 61 シーナウに行ってみたくくなりました。
- 62 シーナウの人々のライオンのような闘いに感動した。敬服した。日本もこうした闘いに踏み出すときが来ているのだと思う。そのために何が出来るか、考えさせられました。
- 65 ドイツでどれだけの長い闘いと議論がなされてきたか、よく分かり、勉強になった。感動した。今まで以上に脱原発に向けて動きたいと思います。
- 66 楽しく、みんなで次世代のために活動している姿に感動した。
- 67 原発をゼロにする。
- 68 力強い取り組みに感激しました。
- 70 シーナウの人たちの熱意に圧倒され、少し日本と状況の差があるのではと感じます。ジャーナリズム等大手企業・電力会社・官僚・政治家・その他・・・市民が動くのに壁が大きいと弱気になったが、力が沸いた
- 72 原発からの脱却、その闘いは大変なことだったろうと想像したが、想像を絶するものだった。彼らをつき動かしたものは何だったのか？ やはり子どもへの愛ですね。「ただ反対するだけでは駄目行動しなくては」という言葉があったが、本当に同感。何が出来るか考えていきたい。
- 73 辛い状況ですが、この現状を引き起こしてしまった世代の責任を忘れることなく、果たせるように動きたい。
- 75 もっと若い人にたくさん見て欲しいと思った。
- 76 日本でもシェーナウのようになればと思った。
- 77 電力会社が独占企業であることをこの映画を見るまで考えもしなかった。
- 78 多数の人に見ていただき、考えてもらいたい。
- 79 とてもよかった。
- 80 何事をするにも、ビジョンと信念を高く持ち続けることが大切だと再認識させられた。
- 81 自らの力で脱原発を実現させた行動力に感銘を受けた。今現在、当時よりも更に問題意識が高まっている風潮を切らさず、住民・自治体・皆が考えなければならない。
- 82 目的に向かって諦めないことがすばらしかった。日本人も3.11の問題を忘れないで、一人一人が持続的に、関心を持ち続けていきたい。
- 83 よく頑張って実現したなと感心した。選挙のときは脱原発かどうか、候補者の主張を確認して投票したいと思う。
- 84 この映画のようなドキュメンタリー映画を見る機会は少ないので、こういう上映はとても良い。実際の出来事

- を元に、自分たちに近い立場の人たちがこれだけの社会変革を起こしたことに勇気が沸いた
- 85 希望を捨てず、力を合わせれば実現できることを知りました。母親として何ができるか、何をしたいか、もう一度考えたい。
- 86 勇気を頂きました。
- 87 シーナウの人々に賢明な心ある、勇気と忍耐を必要とする活動に感動した。日本では市民力が弱小化しつつある様に思い残念です。
- 88 一生懸命取り組みれば成し遂げられるのだと感動した。「どんなに小さなエコ発電も大切にしている」という言葉に教えられた。それぞれの地域で電力を創り、そのための負の部分も、受け止めなくてはならない。
- 90 10年かかって成功させる忍耐力は日本人には無い。大飯再稼働のような国に対する自治体の無力では、ドイツのように行かない。また、映画ではばら色の経過のみだが、苦勞している現実面も伝えてほしい。
- 92 そもそもドイツ国民は民主主義がどういいうものか、分かっているのだと痛感した。日本国民はそこから勉強しなせなければならぬと思うと悲しさやむなしさも感じます。そして、シェーナウの当時の状況とは全く違うということも考えなければならぬ。闘いは大変なことだと思うが、素晴らしい参考事例であり、少し希望が持てそうだ。
- 93 子どもを持つ親の力は凄い。自分の町でも取り組みたい気持ちになる。
- 94 勇気付けられた。誰かが行動を起こしてくれるのを期待しているのではなく、思いのある人が、出来ることから始めることが、大切で、人頼みにしては始まらない。私の周りでも同じことが出来るはず。
- 95 住民運動の流れをコンパクトにまとめてあり、素人向け(学生向け)だと感じた。
- 96 やれば出来るんだなと思いましたが、反原発運動が続けられる生活基盤がどの様に確保されていたのかが知りたい。その説明があって初めて現実的に踏み出せるのではないかと思います。責任感だけでは、

## 5 講演会について

- 5 映画を見た後の方が理解しやすかったかもしれません。
- 7 分かりやすく、何を指すべきか考えが整理できました。
- 8 省エネルギーシフトにも有効エネルギーがあることをはじめて知った。たかだか100年、人間のエイ知で、地球の破滅が防げるか。
- 11 とても分かりやすく、今、一番聞きたい話だと思いました。
- 12 後から来たが、聞きたい範囲でよかった。もっと早くから来ていればよかった。
- 15 少ししか聞けなくて残念でした。
- 18 聞くことが出来なかったので残念。また、機会があったら、是非。
- 21 良かった。分かりやすかった。この様な仕事をしている人がいるのだと感動した。
- 22 内容が分かりやすく構成されていて良かった。
- 24 地元の公民館等々、活用を広げて、老人の対話の場を作ってほしいです。
- 28 紙資料があって良かった。
- 37 ドイツの話は理想的ですが、講演内容は現実的で希望が沸いた。良かった。
- 38 正に今日本が直面している原発問題の解決策として理解できた。  
急いで日本のエネルギー問題の短期計画的解決策を国会議員、官僚は示してほしい。
- 40 クーラー・電子レンジありません。これからも使う予定ありません。
- 43 興味深かった。
- 45 ちょっと学術的過ぎる感じでした。身近なことを聞きたいと思いました。
- 47 コミュニティレベルでの動きが盛んになればよいです。感謝。
- 50 こういう考えがあるのかと思いました。これから勉強していきたい。少し専門的かなと思った。  
自分の勉強不足を感じた。
- 51 大規模集中システムから中小規模へのエネルギーシフトにしていくことが、今の色々な問題への唯一の解決法だということがよく分かりました。
- 52 身の丈にあったエネルギーシステムがベストだということが良く分かった。廃熱の利用は、本当に重要であるし、比較的簡単なので、ぜひ促進すべきだと思う。
- 53 減電の具体的な事例を聞きたかった。具体的に各家庭で小さな努力が必要な時になって来たと思うので。
- 60 少しずつ地道にやるしかないと思った。

- 62 再生可能エネルギー100%の社会実現のためにも日々のエネルギーの使い方を更に見直したい。  
そのような活動が地域に生まれれば、私も参加したい。ただそのためにはもっと勉強しなければ。
- 68 身近なものからのエネルギーということに興味をもった。
- 69 是非藤沢で(イマジユ湘南)お話を聞く機会を設けたいと思いました。
- 70 減電・脱電気、賛成です。我が家は先日40Aから30Aに下げました。
- 72 自然エネルギーについて不勉強で、今日始めて聞くことが多かったです。発電と供給が別々に出来る事も初めて知りました。正確にいうと、聞いたことはあったがどういうシステムで出来るのか、わからなかった。お話は良かったが、ちょっと専門的な話になるとついていけなかった。勉強します。
- 79 大変勉強になった。
- 81 単なる節電ではなく、一次エネルギーの削減や電気でも良い用途へのエネルギー供給など、新発見があり、大変有意義でした。
- 82 エネルギーについて、将来について基本的なことが聞けて大変良かった。
- 83 減エネ・長寿命製品化はもっともである。
- 84 実際にシェーナウに行かれた方の話が聞けて良かった。
- 88 将来に向けて参考になった。減電は関心があるが、分かりにくかった。
- 90 エネルギーの減少が大切という点で興味深く聞いた。単なる省エネ・節電でない問題提起で目が覚めた。この切り口で情報を入手してみたい。
- 91 脱原発も夢ではないと、心強く思いました。
- 92 シーナウのことをもう少し知りたかったです。節電ばかりを叫ぶだけで、なんら新たな手段を示さない電力会社に突きつけたい工夫ばかりでした。自分たちの生活ももう少し工夫したいです。
- 93 とっても分かりやすかった。映画について理解しやすかった。
- 94 午後は講演が無いのを来てから知り、残念でした。